



# K 中通信

学校だより 3号  
平成30年5月21日  
横浜市立軽井沢中学校

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

## 【学校教育目標】 『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます (知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます (体・開)



紫陽花や はなだにかはる きのふけふ 正岡子規

校長 星野 久美子

「はなだ」とは薄青色で、本来はツクサの花弁からしぼりとった汁を染料として染めた色です。アジサイの花の色がゆっくり変化し、青とも紫とも呼べない色に変わっていく時の流れを、この句は表現しています。子規は「紫陽花や きのかの誠 けふの嘘」という句も作っています。こちらは花の色の変化に人の心の移り変わりをかけていて、「きのふ」と「けふ」、「嘘」と「誠」の対比が面白く感じられます。

5月も後半となりました。先週の2年生長野自然教室、明日からの3年生沖縄修学旅行、そして月末には1年生鎌倉遠足と、まさしく5月は校外活動の月です。今回の学校だよりでは事前の取り組み、次号ではそれぞれの学年の活動内容を紹介していきます。

左に校外学習のしおりの表紙絵を並べましたが、それぞれにスローガンが書かれています。1年生は「質実剛健 ～思いやりをもって強く誠実に～」、2年生は「花鳥風月 ～自然とともに～」、3年生は「行逢ば (いちやれば) 兄弟 (ちよーでー) ～自然と平和を学ぶ感動体験～」です。スローガンは実行委員が中心となり、校外学習への思いを込め作成したものです。1年生は、「心を強く他の人に思いやりをもって鎌倉の歴史をまじめにしっかり学びたい」2年生は、「長野の自然の素晴らしさを感じたい」3年生は「出会った人は皆、兄弟みたいなもの。大切な人々との交流ができるチャンス！」という思いが込められています。

各校外学習では「創造的に」「豊かに」「共に」という視点で、生徒に身に着けさせたいものを目的としています。例えば、修学旅行では ○環境に対する考えを深める姿勢を育てます。○生命の尊さと真の平和を追及していく心を育てます。という目的がありますが、この目的を実現することで、学校教育目標にある「持続可能な社会の実現」に一步近づきます。

また、○現地の人との出会いや触れ合いを通して視野を広げ、コミュニケーション能力を育てます。という目的は、学校教育目標にある「様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。」に関連します。

このように、日々の教科学習の積み重ねで学力の基礎・基本を習得し、よりよく解決する力を育てると同時に、学校行事では基本的な生活習慣、自他を大切にする心や態度、自己肯定感を育て、義務教育終了時には社会人として必要な資質をバランス良く身に付けた生徒の育成を目指しています。

## STOP いじめ

本校では「誰もが安心して豊かに生活できる学校」を目指して、自他を大切にする心や態度、自己肯定感の育成に取り組んでいます。しかしながら、心身の健全な成長や人格の形成に重大な影響を及ぼす「いじめ」はどの子どもにもおこりうるものであり、人権を侵害するものとして大変大きな課題となっています。

本校では、学校いじめ防止基本方針のものとじめの未然防止、早期発見、事案対処に取り組んでいますが、本日は学校だよりと共にいじめ防止対策に関する3種類の資料(知っていますか「いじめ防止対策推進法」・いじめとは何か・いじめのサイン発見シート)を配布いたしました。何かお子さんに関して心配なことがございましたら、学校までご連絡をお願いします。

相談窓口 生徒指導専任 (311-2523)